

⑫ クローズアップサイエンス

サイエンスプロジェクト 望月有子

● クローズアップサイエンス (close-up science) とは？

「クローズアップ」には、英語で「^{ちかよ}近寄る」という意味があります。

だから「クローズアップサイエンス」は、少ない^{にんずう}人数のお客さんの^{まえ}前で、まるで^{えんにち}縁日の^{やたい}屋台のような^{ふんいき}雰囲気で行うミニサイエンスショーのことです。

次の二つのミニサイエンスショー（約^{やく}20分ずつ）を^{こうたい}交代で行います。

① 「^お落ちないCDの^{みず}謎」→水と^{くうき}空気を使って、^{つか}不思議な^{ふしぎ}実験を^{じっけん}します。

② 「^{はた}はたはたはたは^{ため}ためくばかり」→^{くうき}空気の^{ながれ}流れをいろいろなものを使って楽しくお見せします。



1930年代から「クローズアップマジック」という、お客さんの前のテーブルで行う手品がありました。私たちは、それからヒントを得て、「クローズアップサイエンス」という名前を作りました。

